



広報 Nikaho City

# にかほ



## 伝統の技に触れる！

10月30日、冬師集落の農村婦人会館でわら細工体験講習会が行われました。

参加者は、同集落の6人のおばあちゃんたちの指導を受け、わら打ち、縄ない、わらじづくりなど、昨今見ることの少なくなった伝統の技に触れることができました。

### 主な内容

- 市民文化祭 ..... P 2 ~ 5
- まちの話題 叙勲・褒章ほか ..... P 6 ~ 8
- 元気人 ..... P 9
- 国民年金、生活環境情報 ..... P 10、11

vol.124  
2010

11.15  
<http://www.city.nikaho.akita.jp>

白瀬南極探検隊100周年記念特集

その八



明治43年11月28日、白瀬轟と日本南極探検隊は旅立ちの日を迎えます。当初の出発予定より3ヶ月以上も遅れましたが、少年のころ探検家を目指してからほぼ40年、白瀬には待ちに待った時でした。

皇居前で出発奉告式を行なつた後、東京芝浦の広大な埋め立て地で壮行会が開催されました。5万人といわれた熱狂的な群衆には、早稲田大学の学生3千人を中心、慶應などの学生たちが多く、後に日本が南極観測事業を開始する時の文部大臣、松村謙三も、その早大生の1人でした。

一方、開南丸の出発準備を仕切つていたのは、一等運転士の丹野善作でした。出発直前の11月10日に、探検隊の船員の中で1番最後に雇われたと手記「思ひ出乃儘」に記しています。

出発日の朝、船体が右に傾斜していました。干潮で、船底が海底に達していました。そのため、船体が破損する恐れがあり、積み荷作業を中止せざるをえません。壮行会や見送りなどで入船者も多く、黒山の人だかりだったようですが、午後3時に満潮に近付き、ようやく船は水平になります。船底を破損させないように、品川沖によく移動し碇泊。この際、出航と勘違いした群衆からは「開南丸万歳」の大歓声があがつたそうです。それでも航海のために必要な準備は済んでおらず、夜中に食料品を積むなど、日が変わるまで残務に追われました。出発日前から船員の中でも1番最後に雇われたと手記「思ひ出乃儘」に記しています。

このようなハプニングを経て翌29日の午前10時に後援会幹事や新聞記者、探検隊員が来船し午後0時5分に出航。横浜港に寄港し、武田輝太郎学術部長を乗せ、幹事らを下船させます。港外に碇泊する帝国軍艦「津軽」からの『汝の成功を望む』との信号に『汝の厚意に謝す』と応え、開南丸は南極へ向け出航しました。

盛大な壮行会と慌ただしい出発日

き日の感激を思い出したかのように快諾します。

探検隊後援会長の大隈重信は、壮行会の演説で「百発の空砲は一発の実弾に如かず」と隊員を激励。「百発の空砲」は世間の非難や中傷を指し、「一発の実弾」は探検の成功をいったものです。これは後々、大隈の名演説として知られるようになります。

白瀬日本南極探検隊100周年記念プロジェクト特別企画展  
南極の氷に挑んだ日本の船木造機帆船開南丸と歴代南極観測船  
開催中 1月16日（日）まで



未知に挑む  
～南十字星のもとに～

探検隊後援会長の大隈重信は、壮行会の演説で「百発の空砲は一発の実弾に如かず」と隊員を激励。「百発の空砲」は世間の非難や中傷を指し、「一発の実弾」は探検の成功をいったものです。これは後々、大隈の名演説として知られるようになります。

明治43年11月28日、白瀬轟と日本南極探検隊は旅立ちの日を迎えます。当初の出発予定より3ヶ月以上も遅れましたが、少年のころ探検家を目指してからほぼ40年、白瀬には待ちに待った時でした。

皇居前で出発奉告式を行なつた後、東京芝浦の広大な埋め立て地で壮行会が開催されました。5万人といわれた熱狂的な群衆には、早稲田大学の学生3千人を中心、慶應などの学生たちが多く、後に日本が南極観測事業を開始する時の文部大臣、松村謙三も、その早大生の1人でした。

一方、開南丸の出発準備を仕切つていたのは、一等運転士の丹野善作でした。出発直前の11月10日に、探検隊の船員の中で1番最後に雇われたと手記「思ひ出乃儘」に記しています。

出発日の朝、船体が右に傾斜していました。干潮で、船底が海底に達していました。そのため、船体が破損する恐れがあり、積み荷作業を中止せざるをえません。壮行会や見送りなどで入船者も多く、黒山の人だかりだったようですが、午後3時に満潮に近付き、ようやく船は水平になります。船底を破損させないように、品川沖によく移動し碇泊。この際、出航と勘違いした群衆からは「開南丸万歳」の大歓声があがつたそうです。それでも航海のために必要な準備は済んでおらず、夜中に食料品を積むなど、日が変わると同時に食料品を積むなど、日が変わるまで残務に追われました。出発日前から船員の中でも1番最後に雇われたと手記「思ひ出乃儘」に記しています。

**TEAM BASE CAMP**  
BIDDING NATION JAPAN

にかほ市は2022日本招致のチームベースキャンプです。

企画・編集／にかほ市広報委員会 発行／にかほ市役所

〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地

☎ 0184-43-3200（代表）☎ 0184-43-7510（直通）

ホームページアドレス <http://www.city.nikaho.akita.jp> 電子メールアドレス [info@city.nikaho.lg.jp](mailto:info@city.nikaho.lg.jp)

広報にかほは、にかほ市ホームページでもご覧いただけます